

事務事業評価調書

No.	施策名	部会名	事務事業名	ページ
1	地域福祉	福祉・教育	社会福祉運動会	1
2	地域福祉	福祉・教育	福祉・医療環境コーディネート事業	1
3	地域福祉	福祉・教育	福祉・医療人材育成事業	2
4	医療	福祉・教育	町立下川病院運営事業	2
5	高齢者福祉	福祉・教育	あけぼの園運営事業	3
6	子ども・子育て支援	福祉・教育	認定こども園運営事業	3
7	子ども・子育て支援	福祉・教育	乳児すこやかに育て応援事業	4
8	学校教育	福祉・教育	就学援助事業	4
9	学校教育	福祉・教育	通学援助事業	5
10	学校教育	福祉・教育	学校教材費等助成事業	5
11	学校教育	福祉・教育	下川商業高等学校卒業生就学資金助成事業	6
12	生涯学習	福祉・教育	青少年育成支援事業	6
13	生涯学習	福祉・教育	生涯活躍!未来人材育成プログラム構築実証事業	7
14	住宅	快適環境	公営住宅維持管理事業	8
15	住宅	快適環境	町営住宅維持管理事業	8
16	住宅	快適環境	公営住宅整備事業	9
17	住宅	快適環境	町営住宅整備事業	9
18	住宅	快適環境	快適住まいづくり促進事業	10
19	住宅	快適環境	空き家対策総合支援事業	10
20	住宅	快適環境	空き家対策総合コーディネート事業	11
21	農業	産業経済	農業振興事業	12
22	農業	産業経済	新規就農促進住宅管理事業	13
23	農業	産業経済	新中核的農業担い手対策事業	13
24	農業	産業経済	新規就農者確保対策事業	14
25	林業・林産業	産業経済	林業・林産業振興事業	14
26	林業・林産業	産業経済	林業林産業人材確保支援事業	15
27	林業・林産業	産業経済	町有林整備事業	15
28	産業	産業経済	中小企業振興事業	16
29	産業	産業経済	地域産業活性化支援事業	16

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	社会福祉運動会		担当課	保健福祉課
施策	地域福祉	推進施策	地域福祉の充実	
事業の目的				
町内の福祉団体等が一堂に会しレクリエーション等を通して交流と親睦を図ることを目的とする。				
事業の概要				
老人クラブ、身体障害者福祉協会、やまびこ学園、サロン、福祉団体が、参加してレクリエーションによる運動会を行う。				
令和4年度実施内容				
コロナのため中止				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	0	0	課題	
財源内訳	国道支出金		参加者の減少や高齢化、福祉団体の解散など、運動会ではなく、高齢者が集まって交流できる事業に変更(検討中)	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他			
	一般財源			

事業名	福祉・医療環境コーディネート事業		担当課	保健福祉課
施策	地域福祉	推進施策	地域福祉の充実	
事業の目的				
福祉・医療サービスの質の維持向上に向け、人材の継続的な確保を図るとともに、研修等を通じて町内施設の魅力向上を図る。また、従事者の移住定住促進を図る。				
事業の概要				
福祉・医療サービスの質の維持向上に向け、人材の継続的な確保を図るとともに、研修等を通じて町内施設の魅力向上を図るため、福祉人材募集窓口を構築し、エントリー用HP開設運営、マッチング出展、学校等との連携を行うとともに、コミュニケーションや技術向上に係る研修開催・参加、先進地視察研修を行う。				
令和4年度実施内容				
・福祉人材募集HP運営				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	C.あまり成果が得られなかった
決算額	154	154	課題	
財源内訳	国道支出金		各施設による積極的な実施が望ましいことから、今後は各施設の主体性向上に向けてノウハウの共有を図る。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他			
	一般財源	154		

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	福祉・医療人材育成事業		担当課	保健福祉課
施策	地域福祉	推進施策	地域福祉の充実	
事業の目的				
介護等福祉に携わる人材の確保及び定着の促進と資質の向上を図るため、福祉に携わる意欲のある町民等に対し、資格取得等に係る費用の一部を助成。				
事業の概要				
施設・サービスの質の向上と人材確保にむけ、福祉・医療人材の技能向上に係る研修受講料等を補助するもの。				
令和4年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>公費により個人の資格取得の補助を行う。（R4は、申請者は0人）</li> <li>補助率は対象経費の1/2とし、1,000円未満の端数切捨て、限度額は8万円。</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	C.あまり成果が得られなかった
決算額	128	0	課題	
財源内訳	国道支出金		一定の資金面の援助が図られているが、限られた予算の範囲内でより多数の申請を可能とする必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他			
	一般財源	128		

事業名	町立下川病院運営事業		担当課	町立下川病院
施策	医療	推進施策	町立下川病院の充実	
事業の目的				
町内唯一の医療機関であり、町民のかかりつけ医としてその役割を担い、住み慣れた地域で安心して医療が受けられる診療体制の充実に努める。				
事業の概要				
上川北部地域医療圏における救急医療及び一次医療機関の役割を担い、地域包括ケアの観点からも訪問診療や訪問看護にも積極的に取り組む。				
令和4年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>入院患者数 延べ8,045人、外来患者数 延べ13,276人</li> <li>収益的収入 532,582千円、収益的支出 550,954千円(税込) ※一般会計補助金 R3 240,000千円 R4 210,000千円</li> <li>資本的収入 43,525千円、資本的支出 46,559千円(税込)</li> <li>資産取得 電子カルテシステム、LED照明(リース資産)</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	585,609	597,513	課題	
財源内訳	国道支出金	10,658	14,988	依然として厳しい経営状況下にあるため、引き続き経営完全に努めなければならない。
	地方債	7,400		
	その他	246,749	256,171	
	一般財源	320,802	326,354	

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	あけぼの園運営事業		担当課	あけぼの園	
施策	高齢者福祉	推進施策	あけぼの園等の充実		
事業の目的					
老人福祉法及び介護保険法に基づき、身体上または精神上の著しい障害のため、在宅での生活が困難な常時介護を必要とする要介護高齢者に対し、日常生活上必要なサービスを提供することを目的とする。					
事業の概要					
老人福祉法及び介護保険法を遵守し、要介護入所者（定員56人、短期入所定員9人）に対し、食事・入浴・排泄等の生活上の介護サービスを基本に、生活相談・機能訓練・余暇活用・健康管理等必要なサービスを提供し、安全で安心できる生活を確保できるよう援助を行う。					
令和4年度実施内容					
常時介護を必要とする入所者への食事・入浴・排泄等の基本ADL動作介助や相談援助、社会生活上の便宜の供与、その他日常生活上の世話・機能訓練・健康管理等を行っている。コロナ禍において、施設内クラスター感染が発生する状況があったが、拡大拡大防止に向けた対応をすすめ、終息が図られた。また、介護職員人員不足を補うため、カメラやスマートフォン等ICT機器を活用した見守りシステムの導入等により、職員の労務負担軽減を図った。					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	293,465	328,520	課題		
財源内訳	国道支出金		介護職員の人員不足が深刻化しており、十分なケア体制を維持継続できるよう、将来的な人口動静や施設介護ニーズを踏まえた入所定員数等の見直しや、人材の育成確保が課題である。	今後の方向性	
	地方債				<input type="checkbox"/> 拡充
	その他	55,180			<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	一般財源	238,285			<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	認定こども園運営事業		担当課	保健福祉課
施策	子ども・子育て支援	推進施策	子ども・子育て支援サービスの充実	
事業の目的				
小学校就学前の子どもに対する一貫した幼児期の教育及び保育の実施を推進し、子どもの健やかな発達を促すことや、子どもを持つ親の就労等が多様化していることを踏まえ、幼稚園及び保育所の機能を併せ持つ認定こども園運営事業として実施する。				
事業の概要				
一般保育を実施。その他、一時保育、障がい児保育、子育て支援センターでのあそびの広場、0歳児あそびの広場などの事業を実施。				
令和4年度実施内容				
美桑ヶ丘の自然の中で五感を通して様々なことを感じとる「森のあそび」を中心として、新型コロナウイルス感染拡大防止を行いながら教育・保育を実施。増加見込みの入園子どもに対し、的確な教育・保育支援環境の充実等を図るため、保育士の充足を図りつつ園内外研修の拡充や認定こども園先例視察を行う。子どもの安全性を考慮した施設環境を整えるため、必要な防犯等設備対策を施す。				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	32,337	32,598	課題	
財源内訳	国道支出金	4,447	4,899	新型コロナウイルス禍により、保育内容の変更、縮小などで対応。コロナ禍後の保育内容の見直しを調整、検討が課題。
	地方債			
	その他	4,409	4,953	
	一般財源	23,481	22,746	

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	乳児すこやかに育て応援事業		担当課	保健福祉課
施策	子ども・子育て支援	推進施策	安心して子育てができる環境づくりの推進	
事業の目的				
乳児の育児期に必要な様々なおむつ代等の諸費用に対し、支援することにより、保護者の育児費用の負担軽減を図り、子育てを応援する。				
事業の概要				
保護者の負担軽減と子育て支援のため、平成25年度から木質バイオマス削減効果活用基金を活用して実施している事業である。 ※支援内容：2才未満の子ども1人につき、月3,000円の商品券を支給する。				
令和4年度実施内容				
第1回目（8月：4～7月）26世帯 支給：27名 291,000円 第2回目（12月：8～11月）23世帯 支給：24名 252,000円 第3回目（4月：12～3月）25世帯 支給：27名 264,000円 支給者総計74世帯 78名（支給実人員26名） 807,000円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	1,011	807	課題	
財源内訳	国道支出金		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他	1,011		
	一般財源	7		

事業名	就学援助事業		担当課	教育課
施策	学校教育	推進施策	小中学校教育の充実	
事業の目的				
経済的に困窮している家庭に対し、就学に係る費用を援助し、児童生徒の就学を支援する。				
事業の概要				
要保護児童生徒、準要保護児童生徒等に認定後、学用品、校外活動費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費、体育実技用具費等について交付する。				
令和4年度実施内容				
・ 準要保護世帯 10世帯（小学生5名、中学生6名） ・ 特別支援教育就学奨励費世帯 1世帯（中学生1名）				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	A.期待以上の成果が得られた
決算額	1,711	1,191	課題	
財源内訳	国道支出金	21	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,690		

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	通学援助事業		担当課	教育課
施策	学校教育	推進施策	小中学校教育の充実	
事業の目的				
遠距離通学者である児童生徒のため、スクールバスを運行する。				
事業の概要				
溪和線（旭川230す25 ハイエース）、一の橋線（旭川200さ1270 ハイエース）、上名寄線（旭川200さ917 マイクロバス）各1台 合計3台運行				
令和4年度実施内容				
スクールバス利用対象者 ・溪和線7名、一の橋線5名、上名寄線6名 合計18名				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	A.期待以上の成果が得られた
決算額	18,974	18,735	課題	
財源内訳	国道支出金		遠距離通学者の通学支援のため、引き続きスクールバスを運行する。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債	1,260		
	その他			
	一般財源	18,974		

事業名	学校教材費等助成事業		担当課	教育課
施策	学校教育	推進施策	小中学校教育の充実	
事業の目的				
児童生徒の保護者負担を軽減することで、子育て環境の充実を図るとともに、児童生徒の健やかな成長を支援する。				
事業の概要				
児童生徒の教材費等にかかる経費の一部の助成を実施した（補助率1/2以内）。				
令和4年度実施内容				
・小学校（学用品等）561,745円 ・中学校（指定ジャージ等）152,650円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	A.期待以上の成果が得られた
決算額	0	714	課題	
財源内訳	国道支出金		令和4年度より実施。児童生徒の保護者負担を軽減し、子育て環境の充実を図る一環として有効を考える。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他	710		
	一般財源	4		

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	下川商業高等学校卒業生就学資金助成事業		担当課	教育課
施策	学校教育	推進施策	下川商業高等学校への支援	
事業の目的				
下川商業高等学校への進学の魅力をもとめ、卒業して大学等に進学する生徒・保護者への教育支援を行うことで、生徒確保を図る。				
事業の概要				
教育ローンの返済利子分の助成を実施した（5年間の支払利子額全額、就学資金の上限3,000千円）。				
令和4年度実施内容				
・下川商業高等学校卒業生就学資金利子補給金 1件 2,179円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	0	2	課題	
財源内訳	国道支出金		令和4年度より実施。商業高校等に制度を周知したが、申請は1件のみとなった。今後、引き続き周知していく。	
	地方債			
	その他			
	一般財源	2		

事業名	青少年育成支援事業		担当課	教育課	
施策	生涯学習	推進施策	生涯学習の振興		
事業の目的					
将来を担う青少年に対し、心身共に成長発達に大切な各種研修事業等を展開するとともに、青少年の健全育成を図るために各種活動を行う青少年健全育成推進協議会に対し、活動支援を図る。					
事業の概要					
青少年健全育成推進協議会、子ども会、スポーツ少年団及び全国・全道大会に出場した児童・生徒等へ補助金・交付金のほか、小・中学校の芸術鑑賞として青少年芸術劇場事業を行う。					
令和4年度実施内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年芸術劇場 700千円</li> <li>・子ども会活動交付金 355千円</li> <li>・青少年健全育成推進協議会交付金 630千円</li> <li>・基金積立金 8,994千円</li> <li>・青少年スポーツ・文化全道・全国大会出場支援交付金 13件 372千円</li> <li>・少年団備品購入助成金 2件 34千円</li> <li>・スポーツ少年団指導者育成事業助成金 3件 85千円</li> <li>・スポーツ少年団活動事業助成金 387千円</li> </ul>					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	12,489	11,574	課題		
財源内訳	国道支出金		PCR検査支援事業交付金の利用がなかったことから令和4年度の決算額は想定以下となった。全国・全道大会出場支援交付金等は1/2補助であるが、物価高騰の影響により本人負担が増加している。		
	地方債				
	その他	10,648			9,849
	一般財源	1,841			1,725

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	生涯活躍！未来人材育成プログラム構築実証事業		担当課	教育課
施策	生涯学習	推進施策	生涯学習の振興	
事業の目的				
<p>ありたい姿の「(7)子どもたちの笑顔と未来世代の幸せを育むまち」の具現化にあたり、令和2年に策定されたより具体的なビジョンである「地域共育ビジョン」の実現を図る。</p>				
事業の概要				
<p>地域共育ビジョンの策定・実現</p> <p>▼コーディネーター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と地域の連携（小中学校の総合の授業や教科横断などに関わる地域住民や地域資源への接続、小学校クラブ活動の地域住民の参画、中学校のキャリア教育の地域事業者との接続、下川商業高校との課題研究に関わる地域住民との接続支援）</li> <li>・子ども達のやりたい事を支援（見つける、応援）する取組</li> <li>・中高生のキャリア形成を支援する取組</li> </ul> <p>▼子ども達の居場所づくり事業</p> <p>中高生を中心とした子どものやりたい事や興味関心を自ら深められる場所として居場所づくりを行う。直近は実施する場所や方法などを長期休業等に合わせて試験的に実施する。</p>				
令和4年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校、中学校、下川商業高等学校（下川商業高校は令和4年度から実施）へ各週1回ずつコーディネーターが在籍</li> <li>・学校と地域の連携：コーディネーター経由で学校に関わった地域の方延べ168名 （主な小学校：クラブ活動、授業における地域への連携、総合の授業、中学校：キャリア教育、キャリア教育冊子の作成、高校：課題研究、商品開発）</li> <li>・小学生～高校生を対象としたスキ活コンテスト 応募作品19点</li> <li>・地域共育HPの作成</li> <li>・中高生を中心とした居場所づくり(恵林館)延べ124名</li> <li>・学習スペース(公民館ロビー)の設置 2月利用者16名</li> <li>・大学生インターンシップ受け入れ 5名</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	5,454	3,041	課題	
財源内訳	国庫支出金		1,446	中高生を中心とした居場所づくりの開催方法や場所、今後持続していく方法の検討
	地方債			
	その他			
	一般財源	5,454	1,595	
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	公営住宅維持管理事業		担当課	建設水道課
施策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
国と町が協力し、自力で住宅を確保できない低所得世帯に対し住宅を整備し、低廉な家賃で賃貸することにより、住宅セーフティネットの中心的役割を担っている。				
事業の概要				
令和4年度末現在、120棟322戸の公営住宅及び特定公共賃貸住宅、地域優良賃貸住宅を管理している。				
令和4年度実施内容				
公営住宅給湯機取替工事 2,410,100円（FF式石油給湯器計5台取替） 末広団地雪囲い設置工事 3,234,000円（S60~S62建設 7棟14戸 南側窓各戸3か所）				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	16,419	23,143	課題	
財 源 内 訳	国道支出金		滞納等未収金の削減が急務である。	
	地方債		老朽化が進んでいる公営住宅が多く、維持管理に多額の修繕費が必要	
	その他	16,419	23,143	になっている。
	一般財源		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	町営住宅維持管理事業		担当課	建設水道課
施策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
町の各種施策に沿った設置目的をもって町単独で設置した公共住宅である。				
事業の概要				
令和4年度末現在、33棟78戸の町営住宅を管理している				
令和4年度実施内容				
町営住宅バイオマスボイラー管理委託業務 1,045,000円 （共栄町町営住宅のバイオマスボイラーの維持管理）				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	4,791	5,370	課題	
財 源 内 訳	国道支出金		老朽化が進んでいる町営住宅が多く、維持管理に多額の修繕費	
	地方債		が必要になっている。	
	その他	4,791	5,370	
	一般財源		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	公共住宅整備事業		担当課	建設水道課
施策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
少子高齢社会や移住・定住対策など多様化する住宅需要への対応と、住みよさを実感できる居住環境の確立に向けて、公営住宅などの整備を行う。				
事業の概要				
総合計画と連動した下川町公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和3年度から令和12年度の10か年で、計画的に公営住宅などの整備（建替・改善・除却）を進めていくとともに、管理戸数の適正化を図る。				
令和4年度実施内容				
末広団地公営住宅長寿命化型改善工事 65,986,404円（H12~H16建設 7棟16戸 屋根塗装及び外壁改修） 元町団地公営住宅除却工事 6,809,000円（S53年建設 1棟4戸）				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	174,406	88,195	課題	
財源内訳	国道支出金	64,566	36,728	老朽化が進んでいる公営住宅が多く、維持管理に多額の修繕費が必要になっている為、公営住宅等長寿命化計画に基づき、立替・改修を実施していく。 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債	107,600	49,800	
	その他		1,667	
	一般財源	2,240		

事業名	町営住宅整備事業		担当課	建設水道課
施策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
町民への良質な住宅の供給と質の向上等を図り、快適な住環境を確保する。 住宅需要に応じた適正な町営住宅のストック形成を図る。				
事業の概要				
総合計画と連動した下川町公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和3年度から令和12年度の10か年で、計画的に整備（建替・改善・除却）を進めていくとともに、町の各種施策に沿った住宅の建設等のため、各課と連携を図り、事業を推進する。				
令和4年度実施内容				
○町営住宅アスベスト調査委託業務 671,000円 （町営住宅外壁のアスベスト含有に関する科学調査 計10棟）				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	5,720	671	課題	
財源内訳	国道支出金			一定の需要が見込まれるが、住宅の老朽化・現状戸数の少なさにより、必要戸数を確保できていない状況が見られる。各課と連携しながら適正なストック形成をする必要がある。 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債	5,720		
	その他			
	一般財源		671	

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	快適住まいづくり促進事業		担当課	建設水道課
施策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
■快適な住環境の整備を促進し、定住化及び下川町産認証木材の利用促進を図り、もって脱炭素社会の実現並びに地域経済の活性化を図ることを目的とする。				
事業の概要				
■新築：費用の1/20限度額150万円 下川町産認証材1m3当たり5万円加算限度額100万円 ■改修：費用の1/5限度額150万円賃貸は限度額75万円 ■中古住宅の取得：取得価格の1/5限度額150万円 ■解体：費用の1/2限度額50万円 ■環境負荷の低減：新築で隙間相当面積0.5cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> 以下20万円加算、新築で外皮熱貫流率0.24W/m <sup>2</sup> ・K以下30万円加算、木質バイオマス活用機器の設置20万円、太陽光発電システムの設置費用の1/6限度額15万円				
令和4年度実施内容				
■新築 3件 事業費67,510千円 補助金6,109千円 ■改修 7件 事業費18,291千円 補助金3,227千円 ■解体 1件 事業費2,200千円 補助金500千円 ■中古住宅の取得 6件 事業費17,000千円 補助金3,400千円 ■木質 3件 事業費1,789千円 補助金600千円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	12,586	13,836	課題	
財源内訳	国道支出金		1,297	この事業は、令和5年度が最終年度となっている。今後も事業を継続するにあたり事業内容の見直しの必要性がある。
	地方債	12,500	12,500	
	その他			
	一般財源	86	39	
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	空き家対策総合支援事業		担当課	建設水道課
施策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
■空き家を活用し、転入者、定住希望者や子育て世帯の定住促進を図るため、住み替えによる住宅不足の緩和を推進するとともに、老朽化の著しい特定空き家の解体により、住民の安全確保、景観の維持向上を図る。				
事業の概要				
■活用：町内定住希望者、転入から10年以内の方、満18歳以下の子どもを扶養している方や妊娠中の母子を扶養している方を対象者とし、空き家の取得と改修経費の2/3限度額500万円を補助 ■解体：特定空き家に認定された空き家の解体経費の4/5限度額80万円を補助				
令和4年度実施内容				
■活用 2件 事業費25,240千円 補助金10,000千円 ■解体 16件 事業費19,945千円 補助金12,404千円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	26,587	22,404	課題	
財源内訳	国道支出金	13,293	11,202	この事業は、令和5年度が最終年度となっている。今後も一定程度需要があるため継続する必要がある。
	地方債			
	その他		100	
	一般財源	13,294	11,102	
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	空き家対策総合コーディネート事業		担当課	建設水道課
施策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
■再生可能な空き家の流動化を図ることで慢性的な住宅不足を緩和するとともに、安心安全で景観の美しい持続可能なまちづくりを目指すこと。				
事業の概要				
■しもかわ空き家バンクの管理運営及び町内の空き家を調査し、再生可能な空き家所有者と中古住宅購入希望者との橋渡しを行うとともに、空き家コーディネーターの育成を図る。				
令和4年度実施内容				
■空き家バンクの管理運営                      ■空き家売買希望者のマッチング ■空き家データベースの更新                      ■空き家マップの更新 ■空き家コーディネーターの育成                      ■空き家コーディネートマニュアルの作成				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	3,056	4,502	課題	
財源内訳	国道支出金		2,228	本事業について、今後も業務を継続するためには住宅担当と移住担当の連携強化が必要であることから、今後の業務の推進について検討していく必要がある。 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,056	2,274	

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	農業振興事業		担当課	産業振興課
施策	農業	推進施策	生産基盤の整備	
事業の目的				
<p>【ホワイトアスパラ振興事業】 高反収及び高単価が見込める、ホワイトアスパラの作付拡大による施設園芸作物の生産額の底上げ、農業所得及び営農意欲の向上を図ることを目的とし、被覆資材等の生産資材の購入に対して補助を行い、導入に伴う経費を軽減することでホワイトアスパラの作付拡大を促進する。</p> <p>【施設園芸セミオートメーション事業】 施設園芸作物で発生している連作障害や尻ぐされ等の減収原因を回避するための研究事業やポリポット等を使用した半養液栽培によるフルーツトマトの隔離栽培を行う際の資材等に支援を行う。 また、労働力低減及び品質安定に向けて、スマート農業技術を取り入れ労働力の削減、高品質な野菜の安定生産、農業所得の更なる向上を図る。</p>				
事業の概要				
<p>【ホワイトアスパラ振興事業】 ホワイトアスパラ用被覆資材費用の1/3以内の補助</p> <p>【セミオートメーション事業】 養液栽培の資材代、ハウス内に設置する環境制御装置の資材費に対して1/3以内の補助</p>				
令和4年度実施内容				
<p>【ホワイトアスパラ振興事業】 1戸2棟208坪 事業費885千円 補助金(1/3)295千円 R4ホワイトアスパラ販売額 80,834千円</p> <p>【セミオートメーション事業】 5戸6棟735坪 事業費6,714千円 補助金(1/3)2,238千円 R4フルーツトマト販売額 604,285千円</p>				
課題				
<p>【ホワイトアスパラ振興事業】近年の不安定な天候による生理障害や温暖化による高温障害、連作障害の発生により、夏秋栽培の青果物の収量減少が発生し、農業所得の低下が懸念される中、夏秋栽培の青果物と作業体制が重ならず高収益な品目であるホワイトアスパラの作付を誘引し、今後更に需要が見込まれる作物であることから作付環境の整備及び作付拡大により産地確立を図る必要性がある。</p> <p>【セミオートメーション事業】 フルーツトマトの現在の栽培方法は、土耕栽培を主体として行っているため、夏期の長期降雨による糖度の低下や裂果の発生による製品率の低下が生じている。フルーツトマトの安定生産及び秀品率の向上が求められている。</p>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	3,222	2,533	課題	
財源内訳	国庫支出金	1,251	1,119	上記記載
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,971	1,414	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	新規就農促進住宅管理事業		担当課	産業振興課	
施策	農業	推進施策	担い手の確保・育成		
事業の目的					
意欲的な新規就農予定者の受入れとともに、住宅と農地を一体的に権利移動し、農業の振興と世代交代を図る。					
事業の概要					
新規就農促進住宅の維持・管理を行う。					
令和4年度実施内容					
新規就農促進住宅の維持・管理のほか、住宅床下浸水に伴う修繕を行った。					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	241	970	課題		
財源内訳	国道支出金		今後も研修生を確保しつつ、住宅の維持・管理に努める。		
	地方債				
	その他	241			286
	一般財源				684
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	

事業名	新中核的農業担い手対策事業		担当課	産業振興課	
施策	農業	推進施策	担い手の確保・育成		
事業の目的					
下川町の農業を背負う意欲的な担い手に対し、新たな取組み等を支援する。					
事業の概要					
指導農業士、農業士、45歳未満の認定農業者、継承予定従事者に対し、新たなチャレンジの支援、研修会参加に伴う旅費、機械等整備に対し補助する。					
令和4年度実施内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>農業チャレンジ事業補助金 1件 868,000円</li> <li>新規農業従事者支援事業補助金 1件 9,592,790円</li> <li>農業チャレンジ事業補助金 1件 120,000円</li> </ul>					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	11,900	10,581	課題		
財源内訳	国道支出金		離農等で農業者が減っていく中、農業者や継承予定従事者は、基幹産業である農業を牽引していく貴重な人材であり、早期の農業定着やスムーズな継承を図る必要がある。		
	地方債				
	その他				
	一般財源	11,900			10,581
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	新規就農者確保対策事業		担当課	産業振興課
施策	農業	推進施策	担い手の確保・育成	
事業の目的				
新規就農者の安定的な確保を目指す。				
事業の概要				
新規就農者の確保のため、情報提供や就農相談会への参加、PR活動を実施する。				
令和4年度実施内容				
新規就農希望者への相談、農作業体験等への対応				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	0	0	課題	
財源内訳	国道支出金		近年、新規就農相談が殺到しており、農業公社やタウンプロモーション推進部からの紹介で事足りている状況	
	地方債			
	その他			
	一般財源			
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	林業・林産業振興事業		担当課	産業振興課
施策	林業・林産業	推進施策	林業・林産業の振興	
事業の目的				
林業・林産業の経営基盤の強化				
事業の概要				
林業・林産業事業者が行う商品開発、販路開拓、認証取得、施設整備、研修等に対する支援				
令和4年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品開発事業補助 2件 523千円(事業費 1,154千円)</li> <li>・新たな販路開拓事業補助 1件 101千円(事業費 222千円)</li> <li>・高性能林業機械等整備推進事業補助 2件 10,033千円(事業費30,100千円)</li> <li>・生産流通体制強化施設整備事業補助 3件 9,080千円(事業費28,695千円) 計 8件 19,737千円(事業費 60,171千円)</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	A.期待以上の成果が得られた
決算額	24,915	19,737	課題	
財源内訳	国道支出金		林業・林産業事業者が行う事業の町政への合致、協力に対する配慮。	
	地方債			
	その他			
	一般財源	24,915		
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	林業林産業人材確保支援事業		担当課	産業振興課
施策	林業・林産業	推進施策	担い手の確保・育成	
事業の目的				
町内事業体への就労意欲向上や林業林産業の人材確保に繋げるために、実習等の受入れを実施				
事業の概要				
旭川農業高校森林科学科や北の森づくり専門学院より実習等を受け入れることにより、町内事業体への就労意欲向上に向けた取り組みを実施				
令和4年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川農業高校森林科学科 1～3学年 実習受入れ（7月：3年生36名、8月：2年生39名、9月：1年生26名）</li> <li>道立北の森づくり専門学院 2年生 実習受入れ（5月：長期就業実習1名、7月：チェンソー技術実習23名、8月：スマート林業実習36名、1月：森林経営実習36名）</li> <li>北の森づくり専門学院生に対する修学支援のための賛助金10,000円×5口＝50,000円負担</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	C.あまり成果が得られなかった
決算額	260	645	課題	
財源内訳	国道支出金		令和2～3年度の間、実習受入れが停止したため、3年間を通じた実習が実施できず、町内事業体への就職には繋がらなかった。	今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他			
	一般財源	260		

事業名	町有林整備事業		担当課	産業振興課
施策	林業・林産業	推進施策	循環型森林経営の推進	
事業の目的				
循環型森林経営の理念及び下川町森林整備計画に基づいた計画的な森林整備を実施し、森林の持つ公益的機能を発揮させ、雇用の場の確保と木材の安定供給を図る。				
事業の概要				
町有林の各林齢ごとに適切な施策を実施することにより、資源の充実・就労や雇用の確保、地元製材業者への木材安定供給を図る。				
令和4年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>森林整備（樹木の植栽20.84ha、下刈168.49ha、除伐30.83ha、間伐122.01ha、主伐26.27ha、根踏19.73ha、主伐地調査、標準地調査等）</li> <li>素材生産量（一般材6,700m<sup>3</sup>、パルプ材2,737m<sup>3</sup>、合計9,437m<sup>3</sup>）</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	146,147	154,489	課題	
財源内訳	国道支出金	55,361	57,412	林業労働者数の減少や造林用苗木の生産減少により、計画していた主伐～再造林事業については、実施面積が減少した。今後は林業労働者と苗木の安定的な確保に努める必要がある。一方で間伐事業については施策を推進することができ、地域への木材の安定供給を図れた。
	地方債	26,500	7,000	
	その他	52,574	88,880	
	一般財源	11,712	1,197	
			今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和5年度事務事業評価調書（令和4年度決算）

事業名	中小企業振興事業		担当課	産業振興課	
施策	産業	推進施策	産業振興		
事業の目的					
持続可能な地域経済を構築し、安定的な雇用創出を図るため、中小企業の取り組みを支援する。					
事業の概要					
中小企業振興事業補助金、中小企業融資資金利子補給金、製材業事業資金利子補給金ほか					
令和4年度実施内容					
中小企業振興事業補助金 特産品の販路開拓 4事業者 1,815,000円、イベント開催 1事業者 15,000円、施設整備 7事業者 3,395,000円					
中小企業融資資金利子補給金 581,906円、製材業事業資金利子補給金 1,074,997円、起業化資金利子補給金 3事業者 67,051円、新型コロナウイルス対策利子補給金 1,302,039円					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	6,263	8,254	課題		
財源内訳	国道支出金	1,894	中小企業の担い手対策、事業承継	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	
	地方債				5,200
	その他	1			1
	一般財源	4,368			3,053

事業名	地域産業活性化支援事業		担当課	総務企画課	
施策	産業	推進施策	産業振興		
事業の目的					
町内の各産業団体で構成する「下川町産業活性化支援機構」を中心に、全産業連携による地域産業の活性化と雇用の維持創出を図る。					
事業の概要					
下川町産業活性化支援機構にタウンプロモーション推進部を設置し、総合的な移住促進、求職者と求人事業者のマッチング、起業家の呼び込みと事業化支援等を実施した。					
令和4年度実施内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者32人（相談件数1,053件）、町PRイベント等の開催13回、移住体験ツアーの開催3回 など</li> <li>・求職者と求人事業者のマッチング10件（求人事業者数36件）</li> <li>・起業家募集イベント等の開催、事業化伴走支援（週次、月次ミーティングの実施）</li> </ul>					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和3年度	令和4年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	31,446	37,013	課題		
財源内訳	国道支出金	5,051	創設7年間で162名の新規移住者を受入れるなど一定の成果が得られている。一方、社会環境等の変化に対応した移住施策を着実に推進するため、組織体制などの見直し検討が必要である。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	
	地方債				
	その他				
	一般財源	26,395			31,536

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。